2026 年 9 月 29 日

NEWS RELEASE

ｕｇｏ株式会社との自律移動型 AI ロボット「ugo」の活用・展開に向けた協業の開始について

～パートナー契約を締結し、フィジカル AI の社会実装を推進～

アイテック阪急阪神株式会社（本社：大阪市福島区、代表取締役社長：水本　好信、以下「アイテック阪急阪神」）は、ｕｇｏ（ユーゴー）株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：松井　健、以下「ｕｇｏ」）との間で、自律移動型 AI ロボット「ugo」を活用したソリューションの展開に向けた協業を開始しました。

阪急阪神ホールディングス株式会社（以下「阪急阪神ＨＤ」）により 2021 年 4 月に設立されたコーポレートベンチャーキャピタルファンド「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合」が、2026 年 3 月にｕｇｏに出資したことに続き、阪急阪神東宝グループのシステムインテグレータであるアイテック阪急阪神とｕｇｏがパートナー契約を締結し、グループ内外への「ugo」製品・サービスの導入支援体制を強化します。

■本協業の背景

阪急阪神ＨＤグループでは、これまでｕｇｏの警備・案内ロボットソリューションを導入し、ビル警備業務の省人化・コスト低減や、商業施設における案内業務の効率化などを進めてきました。AI が実世界で自律的に判断・行動するフィジカル AI の技術発展に伴い、その活用領域であるロボティクス市場が拡大していることを背景に、労働力不足や生産性向上といった社会課題の解決に向けて、グループ内外におけるロボットの活用を更に加速させる必要があると考え、この度の協業に至りました。

■各社の役割

社　名	役　割
アイテック阪急阪神	システムインテグレータの知見を活かしたロボットの導入に関わる企画・構築・運用支援及びフィジカル AI の社会実装の推進
ｕｇｏ	自律移動型 AI ロボット「ugo」及びロボット統合管理プラットフォーム「ugo Platform」の提供
阪急阪神ＨＤ	ファンドを通じた出資による阪急阪神ＨＤグループとｕｇｏの事業連携の推進

■今後の展開

両社は、「点検」「案内」「警備」「防犯」の領域において、ロボットの導入提案から構築、運用保守までをワンストップで提供できる体制を構築し、グループ内外の企業や自治体などへのロボットソリューションの展開を目指します。

■参考情報

コーポレートベンチャーキャピタルファンド「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合」によるｕｇｏへの出資について

https://www.hankyu-hanshin.co.jp/release/2026/04/0d208c66a0032094d7734dc030936043352030be.pdf

■会社概要

商　　号：アイテック阪急阪神株式会社
本社所在地：大阪府大阪市福島区海老江1丁目1番31号　阪神野田センタービル
代　表　者：代表取締役社長　水本　好信
設　　立：1987年7月
事業内容：交通システム、エンタープライズソリューション、
インターネットソリューション、医療・ヘルスケアシステム、
スマートビルシステム、地域ＢＷＡ・あんしんサービス、
ネットワークインフラソリューション、システム開発受託・コールセンター
ＵＲＬ：https://itec.hankyu-hanshin.co.jp/

商　　号：ｕｇｏ株式会社
本社所在地：東京都千代田区東神田1丁目7番8号
代　表　者：代表取締役CEO　松井　健
設　　立：2018年2月
事業内容：ugoソリューションの開発・提供・運用、フィジカルAIの開発・提供・運用
ＵＲＬ：https://corp.ugo.plus/

以　上